

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">英語科授業研究</p>	<p>対象学科・学年 教福3 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">高村 博正</p>
<p>授業テーマ：①もしあなたが小・中・高校において児童・生徒に英語を教えることになれば、なにをどう教えればよいのか。そのためには教師はどれほど英語ができればよいのか。あなたはいまからその英語力を習得できるのだろうか。児童・生徒はほんとうに英語を学びたいのか。保護者は学校の英語教育になにを求めているのか。われわれはなにを教えるべきなのだろうか？以上の問題提起に対してみんなで考えてみる。②各自の英語力の訓練をする。4技能をバランス良く学習・実習する。</p>		
<p>授業の概要と目標：①多くの小学校が総合学習の時間に英語を教え始めている。英語が教科になれば、英文科出身でない先生はどのくらいの英語力をもっていけばよいのかを、討論・学習・訓練・実践したい。英語の実力をつけたい学生を歓迎する。また、英語が苦手な学生も参加してほしい。もしあなたがあなたから英語を学ぶ生徒だったら、どんな英語教育をしてほしいか、イメージーションをふくらませて討論・実践してほしい。②英検受験や英会話学校での学習の前後を補完する、実践的な英語訓練をします。4技能（「書く、読む、話す、聴く」）をバランス良く訓練したいひと向きの授業です。</p>		
<p>評価方法： 前期・後期の定期試験の他に、毎回の訓練参加とスコアカードの記入成果が評価の対象になる。毎回の評価点（100点満点）の積算を講義回数で割り、その6割以上獲得が評価の基礎点。優良可の評価は従来通り。欠席は-20点を加算。遅刻は当日の得点を半減する。初回に一年分のスコアカードを配布する。毎回の評価点は、宿題の準備と成果が4割を占め、授業での訓練の評価が6割となる。教師が学生を評価するだけでなく、逆に学生が教師を毎回評価するシステムを採用する。</p>		
<p>テキスト：</p> <p>自作のテキスト・配布資料を使用。また、関係インターネット・サイトを利用する。</p>	<p>著者：</p>	<p>出版社：</p>
<p>参考書：</p> <p>授業中に印刷物（ハンドアウト）で適宜知らせる。</p>	<p>著者：</p>	<p>出版社：</p>
<p>授業スケジュール・内容：</p> <p style="text-align: center;">【前期】 <span style="float: right;">【後期】</span></p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>16. 4技能の「Writing」実習①③</li> <li>17. 4技能の「Writing」実習①④</li> <li>18. 4技能の「Writing」テスト</li> <li>19. 4技能の「Speaking」実習①</li> <li>20. 4技能の「Speaking」実習②</li> <li>21. 4技能の「Speaking」実習③</li> <li>22. 4技能の「Speaking」実習④</li> <li>23. 4技能の「Speaking」テスト</li> <li>24. 発音指導と実践</li> <li>25. リズム指導と実践</li> <li>26. 単語指導と実践</li> <li>27. 文法指導と実践</li> <li>28. プレゼン指導と実践</li> <li>29. 終講義と討論①</li> <li>30. 最終テスト</li> </ol> </div>		
<p>★在学生・卒業生・近隣の市民を対象に、毎週木曜日の2限と昼休みに「英語・通訳勉強会」を開いている。自由参加であるのでこのクラスの評価に連関しない課外活動であるが、英語科授業研究クラスの成果の確認には最適の機会である。できるかぎりこういう機会を利用して、コミュニケーションとしての英語力を身につける態度が重要である。詳しくは担当者の個人的ホームページを参照のこと：<a href="http://www.ne.jp/asahi/takamura/hiromasa/">http://www.ne.jp/asahi/takamura/hiromasa/</a></p> <p>★英語や発音訓練や通訳訓練に関する各種質問やコメントはメールで送信すること（<a href="mailto:takamuh@osaka-ohtani-u.ac.jp">takamuh@osaka-ohtani-u.ac.jp</a>）。</p> <p>★毎回提出するスコアカードは、採点后、その次のクラスで各自に返却する。</p>		